地域密着型サービス運営推進会議

令和7年度 第1回報告書

日 時: 令和7年5月28日(水)14時~15時

施設形態:グループホーム

会 場: たくひの里 ホール

参加者

利用者代表	2人	地域代表	1人
利用者家族	1人	高齢者安心支援センター	1人
ボランティア代表	1人	市職員	1人
管理者	1人	その他(職員)	2人

- 1、 挨拶、組織について(代表・施設長より)
 - ・ 今年度この 5 月より施設長、管理者交代あり。
 - ・職員の退職はなし。入職1名あり。
 - ・職員の人数も増えたのでまた介護内容も充実させていきたい。

2、ご利用者の様子

<要介護度>

要介護1	要介護 2	要介護3	要介護4	要介護 5
3名	5名	4名	4名	2名

*男性 1 名、女性 17 名 平均年齢 90.4 歳 平均介護度 2.8

• 1 名入院中

3、日常の様子

・別紙 (たくひ通信) 写真資料参照

4、研修・会議

- ・防災学習会 5月24日(土)大津コミュニティーセンターにて 職員2名参加
- ・認知症介護基礎研修 アンケート実施

◎ 意見交換

- 防災学習会で良い体験をされた。自分もその場にいて参加していたが、起震車に乗っての東日本大震災や阪神淡路大震災の震度体験は大変恐ろしいと思った。灯油式の移動窯を使っての炊き出しも体験されてよかった。備蓄品はそろえられているか?カセットコンロなどはあるか?(地域代表)
- 備蓄品はそろえてある。カセットコンロもそろえてあり、随時買い足すようにしている。(施設長)

- ・今回初めて参加したが、テーブルが会議用の大きなものではなくて分かれており、行事等の時にも使いやすくていいと思った。ご利用者の重度化が進んでいると思うが出来ることをされていると思う。(市役所)
- ・以前この会議に参加したのは 10 年以上前になるが、変わらずいろんな企画をされていていいと思う。ベット上での生活が多くなった利用者については行事等の参加はどうされているか?何か変わりのことをされているか?(あんしん支援センター)
- できるかぎり参加してもらうようにしている。(職員)
- ・開所されてから一年後からここにボランティアでお邪魔させてもらってコロナまで 16年続けてきた。自分は活動からは退いたが、また声を掛けて何か協力できたらいい。(ボランティア代表)

5、自己評価・外部評価について

- ・令和6年度外部評価について 評価結果、目標達成計画など
- ・令和7年度外部評価について 外部評価の進め方
- ・評価結果を見ると、昨年の物より A から B に下がっているものがあるので気になるが 引き続きまた取り組んでいただきたい。(地域代表)
- ・利用者の重度化ということを言われていたので出来ることが少なくなってきているのではと思う。あとはコロナがあったので、少しづつまた地域との交流など回復されていってはどうかと思う。(市役所)
- ・外部評価も一度に全部の項目をされるところもあるが、少しづつに分けて丁寧にされているのでいいと思う。職員間で課題を話し合われており、達成できそうな範囲での目標まで立ててあって感心した。(あんしん支援センター)
- ・よくしてもらっていて、年間の計画も送ってもらっており、たくひ通信もいつも県外の 兄弟にも送っている。家族全員何も言うことはありません。(家族代表)
- 今年は開所20年になり、皆様に支えてもらってここまで出来ました。
 色々設備が壊れて来て浴室を改修したり、先日は給湯器を直したりしています。
 良い事は離職者が少なく、20代から80代まで年齢も幅広い職員が協力しながら勤めてくれていることです。今後ともよろしくお願いします。(施設長)